

来訪型農業（観光との融合）に挑戦してみませんか？

丹波ブランド農商工連携ネットワーク
TBネットワーク

丹波ブランド農商工連携 ネットワーク交流会



兵庫丹波ブランドを
もっと身近に、もっと前へ



14:30～15:20
講義

第2部

「仮 農業・酒造・観光で”外貨”を稼ぐ。
コロナ禍における新事業開発プロセスについて」
株式会社みたて 代表取締役 庄司英生 氏

2014年にリクルートを卒業し、京都市東山区にて創業。訪日外国人（インバウンド）への日本文化体験事業を運営し、2018年からはオーダーメイドの旅行手配サービスを提供。

兵庫県でも、酒蔵から播磨を盛り上げたい！との思いで生まれた「朔」を企画され、日本酒をきっかけに地域の特産品を味わうイベントや地域活性化のプロジェクトを立ち上げられています。

今回は地域資源を活かした来訪型農業（農業と観光の融合）のヒントを講義いただきます。

第1部

13:50～14:20

事例発表

兵庫の魅力再発見コンテンツ造成事業のアクションプラン
JA 丹波ささやま

特産販売課 課長 明山敏典 氏

1200年続く丹波篠山茶の秘密旅としてプログラムを企画され、販売されました。農業観光の実際を発表いただきます。

第3部

15:30～16:15

交流タイム

情報共有をはかり、自由に話し合っってアイデアを共有し、課題解決のヒントを探りましょう。

ファシリテーター 庄司講師

交流後も名刺交換でビジネスパートナーをみつけましょう。

交流に関する思い等も裏面申込書に記入ください

日時

令和5年1月30日 月 13時30分～16時30分

場所

丹波篠山市市民センター 催事場①、②（丹波篠山市黒岡191）

参加費

無料

募集定員

35名(先着順)

申込期限

令和5年1月13日(金)午後3時まで必着

申込様式

裏面のとおり

主催 丹波ブランド農商工連携推進委員会（丹波県民局、丹波篠山市、丹波市で構成）

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、中止又は内容変更をする場合があります。